

公明党推薦

自民党

www.jimin.jp

国土交通副大臣

元外務大臣政務官



中山

のりひろ

自民党公認

ぜひ HP を見てください

中山のりひろの
抜群の

政策力

実行力



くらしと街、経済を支える決意

子育て世代、女性、年配の皆様に安心を。

日々、コロナ感染対策を心掛けて下さり、誠にありがとうございます。

生活、仕事、子育て、教育、そして女性を取り巻く環境で、苦悩を抱えておられる方々へ心を留めて、一人ひとりの考えや多様な事情を包摂する社会をあらためて築いていかなければなりません。

コロナの先へ、皆様と力を合わせ乗り越え、将来不安のない健やかな日常と機能的で持続可能な日本の進路が実現できるよう、これからも真摯に努めてまいります。



ひとりも取り残さない災害対策を



障害者が働きやすい環境を
(ファイザー社にて)



衆議院本会議にて自民党を代表し、感染対策の法改正を菅総理、西村コロナ対策担当大臣、田村厚労大臣へ質疑。

証紙

中山のりひろの主張

くらしと街、経済を支える決意

1. コロナワクチン・**治療薬**を進展。
医療体制確保と行動抑制に実効性を。

2. 経済を好循環、新時代の成長軌道へ！
誰もが**働きやすい**環績を。

3. 健康人生、健康社会へ、丁寧な医療・
介護を。**次世代**の年金を培う！

4. 地球環境に配慮し持続可能な社会へ。
地域災害を防ぐ、**備える**。

もつと自分らしさを
実現できる日本に。

5. 自由・民主主義・人権など普遍的
価値をもとに外交。
経済安全保障を重心に。

6. 子育て・女性政策、孤独孤立対策、
子供の安全、個別最適な教育を
きめこまかく。

7. 都市農業、空き家対策、デジタル・
科学技術政策を進める！
スポーツ、芸術、**エンタメ**の振興。



SDGs(持続可能な開発目標)シンポジウム



地元の児童たちが国会へ見学に

外務大臣政務官就任時、総理官邸にて



ニュージーランド首相と



国連PKO派遣の教官団長としてベトナムへ



麻生市民館大ホールにて『健康への悪影響を抑える生活様式』シンポジウムを開催

中山のりひろプロフィール



- 昭和 43 年 兵庫県生まれ
- 早稲田大学大学院中退、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員
- 証券会社を経て平成 21 年公募にて出馬、平成 24 年初当選、現在 3 期。
- 元外務大臣政務官、衆議院内閣委員会理事、財務金融委員、科学技術イノベーション特別委員、消費者問題特別委員。

- 自党内閣部会長代理、外務部会長代理、財務金融副部会長、運輸交通・生活安全関係団体委員長等歴任。
- ルール形成戦略議員連盟事務局長、半導体戦略推進議員連盟事務局次長他。
- 川崎市麻生区在住、国会へ電車通勤。
- 家族は妻とワンちゃん。